

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：スポーツ振興対策費

事業名 県民総参加スポーツ大会推進事業費負担金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

清流の国推進部 地域スポーツ課 地域スポーツ係

電話番号：058-272-1111 (内 2955)

E-mail：c11172@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 3,400千円 (前年度予算額：3,400千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 財 源
前年度	3,400	0	0	0	0	0	0	0	3,400
要求額	3,400	0	0	0	0	0	0	0	3,400
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

「生涯スポーツ社会」を実現するため、県民総参加・地域密着型のスポーツ大会を支援する。

(2) 事業内容

第13回岐阜県民スポーツ大会および第14回岐阜県スポーツグランプリ表彰

開催時期：令和3年9月19日 (総合開会式)

開催場所：西濃地区 (総合開会式：(仮)大垣市総合体育館)

(3) 県負担・補助率の考え方

県民スポーツ大会 負担金 (負担率：定額)

・ぎふ清流国体後におけるスポーツ推進施策の柱のひとつと位置づけ、県民が気軽に参加できる県民総参加型のイベントとして実施してきており、県の負担は妥当。

(4) 類似事業の有無

ぎふ清流レクリエーションフェスティバル

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
負担金	3,400	大会経費の負担
合計	3,400	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

岐阜県清流の国スポーツ推進条例第14、15条

ぎふスポーツ推進計画

(2) 事業主体及びその妥当性

- ・ 県民スポーツ大会 主 催：岐阜県、(公財)岐阜県スポーツ協会
事務局：(公財)岐阜県スポーツ協会

事業評価調書

新規要求事業
 継続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

・終期までに何をどのような状態にしたいのか
「生涯スポーツ社会」を実現するため、県民が気軽に参加できる県民総参加型・地域密着型のスポーツイベントを支援し、令和3年度までにスポーツ実施率を65%以上にすることを旨とする。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 (前々年度末時点)	目標	達成率
スポーツ実施率	43.3% (H20)	47.6% (H29)	48.6% (H30)	43.7% (R1)	65.0% (R3)	67.2%

○指標を設定することができない場合の理由

(前年度、前々年度の取組)

令和2年度
新型コロナウイルス感染症の影響で延期
令和元年度
事業の活動内容
令和元年9月8日(日)
郡市代表種目：43種目
フリー参加種目：11種目
交流体験種目：3種目
を実施。

(前々年度の成果)

・前々年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果
県民総参加型イベントとして、多くの県民の参加を得ることができ、地域スポーツの発展と生涯にわたり楽しくスポーツ活動をしていく機会を提供することができた。

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価) ○	年齢を問わず、県民のスポーツへの関心を高めることが、スポーツ実施率の向上につながるため、事業の必要性が高い。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価) ○	県民参加型イベントとして、各地区で予選会を実施しており、県民が気軽に参加することができるため、スポーツに取り組む機会を創出している。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価) ○	(公財) 岐阜県スポーツ協会が種目団体と連携し、効率化が図られている。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 スポーツ実施率を増加させるため、さらに多くの県民が気軽に参加できるように取り組む。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 人口減少と高齢化が進む中で、生涯健康であるために、県民が気軽に参加できる機会を提供し、スポーツを習慣化することで「生涯スポーツ社会」の実現に取り組む。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	—
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	—